

# 東京



## 9社のエキスパートが集結

なるほど納得！

# SAP S/4HANA のインフラ構築セミナー ～可用性・バックアップ・DR 検証結果を分かり易く解説～

2018年 **7月25日** (水)  
14:00 - 17:00 (受付開始 13:30)

会場

SAPジャパン本社  
東京都千代田区麹町1-6-4 SAPジャパンビル

参加費無料 (事前登録制)

定員：50名

次世代ERPとして知られるSAP社のSAP S/4HANAが稼働する基盤インフラを検討する際、オンプレミス・クラウドに関わらず、SAP HANAの特性を十分に配慮する必要があります。

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社は、EMCジャパン株式会社、SAPジャパン株式会社、株式会社クニエ、Commvault Systems Japan株式会社、サイオステクノロジー株式会社、シスコシステムズ合同会社、SUSE Japan (ノベル株式会社)、VEIMウェア株式会社、の8社と共同で、仮想環境におけるインメモリデータベース「SAP HANA」の可用性の向上とDR (ディザスタリカバリ)、データバックアップに関する検証を実施しました。

本セミナーではその検証結果をわかりやすく解き明かし、SAP S/4HANA基盤構築の検討に役立つ以下のノウハウを提供いたします。

- 1... 大容量SAP HANAにおける冗長性・バックアップ・DRの検証結果
- 2... 検証を踏まえたSAP HANAの仮想・クラウド環境における可用性・バックアップ・DRの勘所
- 3... SAP HANAの可用性を更に高めるポイント

- 主催  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
- 共催  
SAPジャパン株式会社
- 協力  
株式会社クニエ  
Commvault Systems Japan株式会社  
サイオステクノロジー株式会社  
シスコシステムズ合同会社  
VEIMウェア株式会社

申込URL

ビジネスonIT セミナー

検索 🔍

<https://www.business-on-it.com/event/180725-coil-tokyo/>



時間	プログラム
14:00 - 14:05	9社共同検証の経緯  <b>伊藤忠テクノソリューションズ株式会社</b> クラウドサービス企画開発部 部長代行 神原 宏行
14:05 - 14:20	検証環境「CO-Innovation Lab Tokyo」のご紹介  <b>SAPジャパン株式会社</b> Co-Innovation Lab Tokyo (協同研究開発センター) シニアディレクター 渡邊 周二 <b>シスコシステムズ合同会社</b> パートナーシステムズエンジニアリング SAPコンピテンスセンター テクニカルソリューションズアーキテクト 赤坂 知 氏 ■ SAP HANAの冗長性・安全性検証を実施したSAPジャパン株式会社の協同開発検証センター「SAP Co-Innovation Lab Tokyo」とはどんな施設なのか？を明らかにします。
14:20 - 14:50	VMwareでSAP HANAを仮想化する  <b>ワイエムウェア株式会社</b> テクノロジーアライアンス担当部長 森田 徹治 氏 ■ VMwareソリューションでSAP HANAを仮想化すると様々なメリットがありますが、SAP HANAをVMwareを使ったTDI (Tailored Datacenter Integration) 環境で動かすには、SAPのサポート要件をクリアする必要があります。このセッションでは、VMware上のSAP HANAの動作環境について、SAPのサポート状況も含めて解説いたします。
14:50 - 15:00	休憩
15:00 - 15:50	大容量メモリHANAの仮想/クラウド環境における可用性・バックアップ・DRの勘所  <b>伊藤忠テクノソリューションズ株式会社</b> クラウドサービス企画開発部 部長代行 神原 宏行 <b>株式会社クニエ</b> テクノロジープリンシパル 蔵谷 和彦 氏 <h2>9社共同検証報告</h2> ■ 近年、アプライアンスが当たり前であったSAP HANAは、仮想環境やクラウド (IaaS) 環境上でも数TBクラスまで本番のSAP HANAがサポートされ、その活用が増加しています。本セッションでは、非機能要件である可用性・安全性(Disaster Recovery・バックアップ)について、9社で共同検証を行った結果について解説いたします。
15:50 - 16:00	休憩
16:00 - 16:30	CommvaultによるHANAのバックアップ/リカバリ、クラウドへのDRおよび移行手法  <b>Commvault Systems Japan株式会社</b> セールスエンジニアリング Principal Systems Engineer 渡邊 健一 氏 ■ 今も昔も必要な「バックアップ」ですが、SAP HANAをはじめとした新しいテクノロジーへの対応や法令遵守、またリストア、DR先としてオンプレミス環境ではなくクラウド環境の利用が増え、従来のバックアップ方式では対応できない状況が発生しています。本セッションでは、Commvaultがこのような状況をどう解決するかをご紹介します。
16:30 - 17:00	HANAの可用性を更に高めるポイント ～HAクラスターによるアプローチ～  <b>サイオステクノロジー株式会社</b> 第1事業部 BC事業企画部 プリセールス 西下 容史 氏 ■ 最近の傾向としてHANAの導入先に、従来のオンプレ環境ではなくクラウド (IaaS) 環境が採用されるケースが増加しています。設備の整ったクラウド環境でも忘れてはいけないのが、システムの障害対策 (可用性の担保) です。クラウド上でのSAP HANAの可用性を更に高める方法として、今回の9社共同検証で検証された、HAクラスターソフト「LifeKeeper」による対策のポイントを簡潔にご紹介いたします。ぜひご覧ください。

※プログラム内容・タイムスケジュールは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

申込URL

<https://www.business-on-it.com/event/180725-coil-tokyo/>



【お問い合わせ】

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 ビジネスonIT事務局 木本  
TEL : 03-6420-4890 E-mail: mrc-info@ctc-g.co.jp